

経 済 産 業 省

制定 20131121九産保第3号
平成25年11月26日

改正 20221220九産保第5号
令和5年1月6日

九州地方鉱山保安表彰は、毎年度この要領に基づいて行うものとする。

九州産業保安監督部長 坂元 耕三

九州地方鉱山保安表彰実施要領

1. 表彰実施者

九州産業保安監督部長（以下「部長」という。）

2. 表彰実施時期及び回数

原則として、毎年5～6月に1回行う。

3. 表彰の対象及び表彰数

表彰の対象は、鉱山（附属施設、休止鉱山を含む。）、保安責任者、保安従事者、保安功労・貢献者（保安功労者、救護隊員、家庭、団体）及び特別功労・貢献者（鉱山、個人、団体）の5部門とし、表彰数は原則として、15程度とする。ただし、特別功労・貢献者の部で鉱山の表彰数は2以内とする。

（1）鉱山

保安成績が特に優秀と認められるもの又は保安技術の改善若しくは保安教育に積極的であり、他の鉱山の模範と認められるものを表彰する。

（2）保安責任者

鉱業権者、保安統括者又は保安管理者のうち、鉱山の保安管理に顕著な功績のあった者、保安技術の改善若しくは災害及び鉱害の防止に顕著な功績のあった者又はその他、特に表彰に値すると認められる者を表彰する。

(3) 保安従事者

作業監督者又は鉱山労働者のうち、鉱山（附属施設を含む。）において災害及び鉱害の防止に顕著な功績のあった者、保安技術の改善若しくは保安教育の推進等に顕著な功績のあった者、災害に際して人命救助等の行為をした者又はその他、特に表彰に値すると認められる者を表彰する。

(4) 保安功労・貢献者

①保安功労者

(2)、(3)以外の者で、鉱山保安のために貢献し、特に顕著な功労があった者を表彰する。

②救護隊員

(2)、(3)以外の者で、災害の拡大防止若しくは人命救助等により鉱山保安の確保に貢献し、又は永年救護隊員として鉱山保安の確保に尽力し、かつ、日常における行為が他の鉱山労働者の模範となると認められる者を表彰する。

③家庭

(2)、(3)以外の者で、永年無事故で勤続している鉱山労働者の家庭であって、一家こぞって鉱山の保安について特別の関心を有し、その啓発に努めるとともに、家庭円満で表彰に値すると認められる者を表彰する。

④団体

鉱山保安の確保、環境保全等に、特に顕著な貢献をしたと認められる協会、救護隊、事業所又は自治体等を表彰する。

(5) 特別功労・貢献者（鉱山、個人、団体）

当分の間、(1)～(4)のほか、特にリスクマネジメント手法の導入の模範となるなど改正鉱山保安法の周知に顕著な貢献があった鉱山、個人又は団体を表彰する。

4. 審査及び決定

部長は、九州地方鉱山保安表彰選考基準（平成25年11月26日付け20131121九産保第3号）に基づいて審査し、優良と認めたものについて九州地方鉱山保安表彰を受けるものとして決定する。

附 則

- 1 この規程は、平成25年11月26日から施行する。
- 2 九州地方鉱山保安表彰実施要領（平成24・04・05九産保第5号）は、廃止する。

附 則（２０２２１２２０九産保第５号）

- 1 この規程は、令和５年１月６日から施行する。

別紙

(1) 鉱山調査書

ふりがな 鉱山名						鉱種名			
所在地			(Tel)						
鉱業権者名						鉱業代理人名			
稼働延鉱山労働者数			稼働延時間			損失日数			
坑内	坑外	計	坑内	坑外	計	坑内	坑外	計	
平均月末鉱山労働者数									
功績の概要									
過去における受賞の有無及び内容									
推薦順位									

(備考) (1) 本表中の統計は、前年1月～12月の期間について記載する。

(2) 鉱山名は施業案中に記載された鉱山名を正確に記載する。特に常用漢字以外のものは正確に記載する。

(3) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

I. リスクマネジメント手法の導入に関する活動状況

I. 災害防止に関する特記事項

①前年12月末迄の
無災害期間： 年 月
無災害稼働延時間： 万時間

②その他

II. 鉱害防止に関する特記事項

①前年12月末迄の
無鉱害期間： 年 月

②その他

鉱山の自然（採掘）条件 （坑外）	生産の状況	粗鉱量、出炭量等（t）		
	年	内	外	計
（坑内）	年	内	外	計
	年	内	外	計
	年	内	外	計
	年	内	外	計

保安教育・保安技術の改善等参考情報

(2) 保安責任者調査書

ふりがな 鉱業権者名・鉱山等名	(採掘鉱物名) ()	
ふりがな 氏 名 (年令・生年月日)		
住 所		
社内職名	鉱業権者、保安統括者、保安管理者の別 上記の経験年数 (旧上級保安技術職員の経験年数を含む。)	年 月 (別紙記載)
現鉱山勤続年数	年	(注) 推薦に当たっては、休廃止鉱山の鉱害防止に携わる者をも配慮して対象に含めること。
他鉱山等勤続年数	年	
合計 鉱業経験年数	年	
賞 罰	(受賞歴別紙記載)	
功績の概要 (保安管理、保安運動、創意工夫による保安技術の改善、災害 (鉱害) 防止、研修指導・発表等について)		

略職歴		選任年月日
		当該職経験年数
		当該鉱山の無災害稼働延時間
受賞歴		
推薦順位		
推薦意見		

- (備考) (1) 鉱山名は施業案中に記載された鉱山名を、氏名は戸籍上の氏名を、それぞれ正確に記載する。
 特に常用漢字以外のものは正確に記載する。
- (2) 同一の表彰種類において2以上推薦する場合は、推薦意見欄には順位の根拠について記載すること。
- (3) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(3) 保安従事者調査書

ふりがな 鉱業権者名・鉱山等名	(採掘鉱物名) ()	
ふりがな 氏 名 (年令・生年月日)		
住 所		
社内職名		
現鉱山勤続年数 他鉱山等勤続年数	年 年	(注) 推薦に当たっては、休廃止鉱山の鉱害防止に携わる者をも配慮して対象に含めること。
合計 鉱業経験年数	年	
功績の概要 (出勤状況、無事故、災害 (鉱害) 防止等の貢献、保安活動、人命救助等について)		

略職歴		無災害期間（職務範囲内軽傷以上災害）
受賞歴		
推薦順位		
推薦意見		

- （備考）（1）鉱山名は施業案中に記載された鉱山名を、氏名は戸籍上の氏名を、それぞれ正確に記載する。
 特に常用漢字以外のものは正確に記載する。
- （2）同一の表彰種類において2以上推薦する場合は、推薦意見欄には順位の根拠について記載すること。
- （3）用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(4) -① 保安功労・貢献者（保安功労者）調査書

ふりがな 氏 名（年令・生年月日）	
住 所	
ふりがな 所属名称	
所在地	
職名	
功績の概要（保安行政、鉱山保安に関する改善・研究、保安教育及び保安技術指導に関する功績・普及・啓発、海外の指導・調査の貢献等について）	

略職歴		功勞・貢献年数
受賞歴		
推薦順位		
推薦意見		

- (備考) (1) 氏名は戸籍上の氏名を、それぞれ正確に記載する。特に常用漢字以外のものは正確に記載する。
 (2) 同一の表彰種類において2以上推薦する場合は、推薦意見欄には順位の根拠について記載すること。
 (3) 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(4) -② 保安功労・貢献者（救護隊員）調査書

ふりがな 鉱業権者名・鉱山等名	(採掘鉱物名) ()
ふりがな 氏 名 (年令・生年月日)	
住 所	
社内職名	
功績の概要（出勤状況、救護訓練等参加状況、災害救助及び人命救助等、無事故、災害（鉱害）防止の貢献、保安活動等について）	

略職歴		救護隊経験年数
		鉱業経験年数
受賞歴		
推薦順位		
推薦意見		

- (備考) (1) 鉱山名は施業案中に記載された鉱山名を、氏名は戸籍上の氏名を、それぞれ正確に記載する。
 特に常用漢字以外のものは正確に記載する。
- (2) 同一の表彰種類において 2 以上推薦する場合は、推薦意見欄には順位の根拠について記載すること。
- (3) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

(4) -③ 保安功労・貢献者(家庭)調査書

ふりがな 鉱業権者名・鉱山等名	(採掘鉱物名) ()	
ふりがな 氏 名 (年令・生年月日)		
住 所		
社内職名	資源開発従事者数 (本人を除く。) 人	
功績の概要 (出勤状況、資源開発に従事勤務している家族の状況、無事故、災害 (鉱害) 防止の貢献、保安活動等について)		

略職歴		鉱業経験年数
		無災害期間（ 職務範囲内軽傷以上）
受賞歴		
推薦順位		
推薦意見		

- （備考）（1）鉱山名は施業案中に記載された鉱山名を、氏名は戸籍上の氏名を、それぞれ正確に記載する。
 特に常用漢字以外のものは正確に記載する。
- （2）同一の表彰種類において２以上推薦する場合は、推薦意見欄には順位の根拠について記載すること。
- （3）用紙の大きさは、日本産業規格A４とすること。

(4) -④ 保安功労・貢献者（団体）調査書

ふりがな		ふりがな	
団体名等		代表者氏名	
現住所		設立年月日	MTSH 年 月 日
関連 鉱山等 所属	ふりがな	鉱業権者名	
	名 称	(鉱山等名) (鉱種)	
	所 在 地		
団体の概要	規模（人数）組織等		
	沿革		

功績の概要
(鉱山保安の確保、環境保全等の貢献について)

(保安行政の貢献について)

(鉱山保安に関する改善、研究等の貢献について)

(保安運動等普及、啓発の貢献について)

受賞歴

推薦順位

推薦意見

(備考) (1) 鉱山名は施業案中に記載された鉱山名を、氏名は戸籍上の氏名を、それぞれ正確に記載する。
特に常用漢字以外のものは正確に記載する。
(2) 同一の表彰種類において 2 以上推薦する場合は、推薦意見欄には順位の根拠について記載すること。
(3) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

(5) 特別功労・貢献者（鉱山・個人・団体）調査書

ふりがな		
鉱山・個人・団体名		
現住所		
所属	ふりがな	
	鉱業権者・代表者	
	所在地	
鉱山・団体の概要（個人の場合略職歴）	規模（人数）組織等	
	沿革	

功績の概要
(リスクマネジメント手法の導入に関する貢献について)

受賞歴

推薦順位

推薦意見

(備考) (1) 鉱山名は施業案中に記載された鉱山名を、氏名は戸籍上の氏名を、それぞれ正確に記載する。
特に常用漢字以外のものは正確に記載する。
(2) 同一の表彰種類において 2 以上推薦する場合は、推薦意見欄には順位の根拠について記載すること。
(3) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。